

施政方針の概要・代表質問(1)

代表質問・一般質問の要旨

第1回定例会では、3月2日に市長の施政方針に対する各会派による代表質問を行い、これとは別に3日から5日までの3日間にわたり25人の議員が一般質問を行いました。ここでは、最初に市長の施政方針の概要を掲載した上で、2面から3面は代表質問で行われた主な質問内容についてお知らせし、4面から7面で一般質問についてお知らせします。詳細については、会議録をご覧ください。なお、質問内容については、各質問議員が執筆し、その責任のもとに掲載しています。

今定例会の会議録は5月下旬に発行予定です。市長の施政方針の内容は市報3月15日号により詳しく掲載しています。ともに両庁舎の情報公開コーナー、各図書館、ホームページにて全文をご覧いただけます。

施政方針の概要

- はじめに
2期目の市政運営に携わる機会をいただき、よりよい市政の実現に向け努めてまいります。
地方分権改革の推進
地方分権改革の進展は、合併10年と重なる。合併財政支援に頼らずみずから進む道を選択する自治体となるべく努力する。
今、行政に求められるもの
市民生活が不安なときこそ、市が市民の心よりどこにならなければならぬ。景気回復に市として最大限努力する。
合併によるまちづくりの成果
合併財政効果や合併特例債を活用し、総合計画事業を中心に成果を上げてきた。
後期基本計画によるまちづくり
平成21年度から後期基本計画が始まる。合併の総仕上げと合併後とをつなぐ重要な計画であり着実に実施したい。
新たな行政改革の視点
健全かつ強固な財政基盤を築き上げ、



開発が進むIHI跡地

持続可能なまちづくりを実現するため、第3次行政改革や行政評価制度の取り組みを進める。特別職報酬の妥当性を検証し、市長みずから姿勢を示したい。
主要な取り組み
安全・安心のまちづくり、都市基盤の整備
ひばりが丘駅周辺のまちづくりの推進
保谷駅南口再開発事業に取り組み。西3・4・15号線など都市計画道路、IHI跡地周辺の道路基盤を整備し、田無4号踏切の拡幅を完成させる。市内パトロール体制の充実や災害時要援護者登録者制度に取り組み、公共施設の耐震診断の充実
すみよし保育園、(仮称)ひばりが丘団地内保育園、ひばりが丘・下保谷児童館の整備を進める。妊産婦健康診査の公費負担を拡大し、義務教育就学児医療助成制度の利用者負担軽減に向けた条例改正を進める。(仮称)地域福祉コーディネーターの検討、(仮称)障害者福祉総合センター、下保谷福祉会館の整備に着手する。「健康都市宣言」を検討し、肺炎球菌ワクチン予防接種、成人歯科健康

雨水対策工事を実施する。
みどりの維持・保全・創造とリサイクルの推進
北宮ノ脇公園などの公園を整備し、東大農場について大学との協議を進める。花とみどりのまちづくりの取り組みを継続し、みどりの基金創設に努力する。地球温暖化対策地域推進計画の策定、環境マネジメントシステムの普及を進め、地球温暖化防止助成制度を創設する。ごみ減量・リサイクルに取り組み、市民アンケートを踏まえた見直しを検討する。
子育て、障害者・高齢者福祉、地域医療の充実
子育て、障害者・高齢者福祉、地域医療の充実
すみよし保育園、(仮称)ひばりが丘団地内保育園、ひばりが丘・下保谷児童館の整備を進める。妊産婦健康診査の公費負担を拡大し、義務教育就学児医療助成制度の利用者負担軽減に向けた条例改正を進める。(仮称)地域福祉コーディネーターの検討、(仮称)障害者福祉総合センター、下保谷福祉会館の整備に着手する。「健康都市宣言」を検討し、肺炎球菌ワクチン予防接種、成人歯科健康診査での45歳節目の受診勧奨を実施する。
教育・スポーツ・文化・芸術活動の充実
中学校給食導入に向けた実施設計などを進める。家庭芝生化など環境教育を充実し、保谷一小の情緒通級学級の拡充、田無二中の通級学級の開設に着手する。中原小、ひばりが丘中の校舎老朽度を調査する。(仮称)子どもの権利に関する条例案の上程を目指す。スポーツ・文化・芸術行政に関連して組織改正を実施する。
市民活動支援、商業、農業振興の充実
市民との協働のまちづくり、「西東京ブランド推進プロジェクト」、武蔵野大学、早稲田大学、東大農場との共同事業に取り組み、「食とたけの学校」を継続する。
情報公開・説明責任・市民参加の充実
行政改革の推進
ホームページに自動配信機能を追加する。第3次行政改革大綱の策定、施策評価制度の構築を行う。
へわりに
西東京市政のさらなる発展に向けて全力で取り組みたい。

西東京自由民主党・無所属

平成21年度施政方針について！政治姿勢及び今回の選挙について

質問者 小林 たつや

施政方針について

緊急対策運転資金融資あっせん制度の現状は。
2月末で199件の申請、31件の貸し出しがある。

定額給付金の支給について、坂口与党の理解は得られているのか。
商業振興や市民生活支援に対し大きな効果が期待でき、政策として問題ないと考えている。

農業振興における「地産地消」の取り組みは。
直売所を推進し、小学校給食にも活用している。

中学校給食の全体像は。
市内9校を3校ずつ

実施し、23年度に開始予定。
中原小・ひばりが丘中の老朽化への対応とは。
21年度は、耐力度調査実施の予算を計上した。

地域福祉コーディネーターとは。
地域福祉の専門家で



中原小学校

あり、市内4地区に1人ずつ配置を計画している。
介護施設の拡充について。
地域密着型サービスの整備を進める。特養への待機者が多いことは認識しており、ひばりが丘団地建て替えに伴い特養の整備を要望している。

東大農場について。
まちづくり計画の策定、新所沢街道線の早期実現に向けた取り組み等を平成21年度半ばまでにまとめる予定である。

桜・ポプラ並木の再現やサイロの保存等を考えた景観を残す対応を。
保谷駅南口再開発の進捗状況について。
特定建築者の会社更生手続が開始された。工事再開に向けた確に対応する。
保谷第5号踏切の閉

鎖について。
市として何ができるか、都との連絡会で調整中である。

住民の意見をよく聞き、住民が困らない対策を。
市内溢水対策は。
雨水浸透施設助成事業の実施等を行う。

ゲリラ豪雨のたびに困っている住民に対し早急な対応を望む。
「西東京ブランド」とは。
農業関係中心だったが、今後はさまざまな地域資源を活用していく。

「夕張市のような財政運営」との批判について。
市財政は良好であると判断している。

アニメ産業との連携は現時点では成果なし。家族農園について。
生産緑地の所有者に

よる直接貸し出しのため相続納税猶予制度が利用できず、廃止へ向け検討している。

都市農業の危機とならないよう対応を望む。

この不況下において市内業者の育成・保護を最優先にすべきである。

市長給与20%カットについて。
現下の社会情勢や民意から決断した。

単なるパフォーマンスと言わざるを得ない。
選挙法定ピラー1号等の「無節操」及び「シルエツト」の表記について。
詳細についてはコメントできない。「無節操」については、それぞれの取りよである。



東京都農産物キャラクター「めくみちゃん」

家庭の芝生化について。設置費、管理費が安い芝生があると聞いたが。
大きなロール状の芝は利点もあるが、高価だ。
21年度は、保谷第一小学校で500㎡を予定している。

市内業者の育成は。
契約金額50万円以下の案件については市内業者を積極的に活用する等の検討をする。

対立候補をあからさまに批判するような選挙手法をとるべきではなかったしよせん、争いの中からは良い政治は生まれなと思ふ。今後も与党を取りまとめ、より良い西東京市政を行うよう望む。

仮処分は本訴に対する暫定的な処置だが、仮処分の決定後に申立人が本訴を提起しない場合、相手方が裁判所に対して正式の裁判(判決手続)を行うよう求める申し立てのこと。

ウェブサイトの情報を配信するための規格のひとつ。更新状況や最新記事の一覧を知らせるもので、ユーザー側の情報取得・整理が簡単になる。取得には専用リーダーを使用する。

大気中に浮遊する粒子状物質で、自動車排ガスや工場ばい煙が原因の「大気汚染物質」のひとつ。

西東京市交通計画に掲げ

用語の解説



仮処分は本訴に対する暫定的な処置だが、仮処分の決定後に申立人が本訴を提起しない場合、相手方が裁判所に対して正式の裁判(判決手続)を行うよう求める申し立てのこと。
ウェブサイトの情報を配信するための規格のひとつ。更新状況や最新記事の一覧を知らせるもので、ユーザー側の情報取得・整理が簡単になる。取得には専用リーダーを使用する。
大気中に浮遊する粒子状物質で、自動車排ガスや工場ばい煙が原因の「大気汚染物質」のひとつ。
西東京市交通計画に掲げ